

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成26年8月14日

【四半期会計期間】 第45期第1四半期(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

【会社名】 株式会社サガミチェーン

【英訳名】 SAGAMI CHAIN CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 鎌田敏行

【本店の所在の場所】 名古屋市守山区森孝一丁目1709番地

【電話番号】 052(771)2126(代表)

【事務連絡者氏名】 代表取締役副社長 伊藤修二

【最寄りの連絡場所】 名古屋市守山区森孝一丁目1709番地

【電話番号】 052(771)2126(代表)

【事務連絡者氏名】 代表取締役副社長 伊藤修二

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

株式会社名古屋証券取引所
(名古屋市中区栄三丁目8番20号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次 会計期間	第44期 第1四半期 連結累計期間	第45期 第1四半期 連結累計期間	第44期
	自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日	自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日	自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日
売上高 (千円)	4,678,491	6,009,013	19,521,303
経常利益又は経常損失 () (千円)	82,930	67,407	575,885
四半期(当期)純利益又は 四半期純損失() (千円)	26,301	128,206	595,415
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	49,340	122,487	681,889
純資産額 (千円)	10,329,209	10,704,241	10,952,784
総資産額 (千円)	15,050,339	17,923,738	18,354,663
1株当たり四半期(当期)純利益 金額又は1株当たり四半期純損 失金額() (円)	1.05	5.14	23.85
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	68.5	59.7	59.6

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 各期の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループにおいて営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

なお、当第1四半期連結会計期間より、サガミインターナショナル株式会社を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、新たに締結された経営上の重要な契約等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 経営成績の分析

当第1四半期連結累計期間（平成26年4月1日から平成26年6月30日）におけるわが国経済は、政府の景気対策により緩やかな回復基調にあったものの、消費税率が引き上げられた4月以降、駆け込み需要の反動による個人消費の冷え込みや企業収益の減速、急速なエネルギー価格の上昇等、依然として先行き不透明な状況が続いております。外食産業につきましても、景気回復と連動する形で緩やかに外食支出は回復してきておりますが、お客様の低価格志向の定着、中食需要の高まりなど小売業を巻き込んだ食市場の争奪戦となっております。

このような環境のもと当社グループは、お客様起点思考の視座をグループ全社で堅持しながら、店舗の改革を進めると共に、「ビジョン "No.1 Noodle Restaurant Company"」の共有、改革の継続（意識改革・制度改革・組織改革）、営業利益率重視の経営、グループ経営の強化を柱に取り組みまいりました。

（各事業部門）

(a) 和食麺類部門

和食麺類部門では、当社主力業態である和食麺処「サガミ」において、全店販売促進企画として「料理フェア」を2回実施したほか、愛知県・三重県・岐阜県・静岡県・富山県・奈良県・滋賀県で「こだわりテレビCM」を1回放映いたしました。これにより既存店客数は前年同一期間に対して2.9%増となり、既存店売上高は前年同一期間に対して1.2%増となりました。

店舗関係では、「もんぺとくわ江南店」を和食麺処「サガミ江南店」に業態転換し、当第1四半期末の店舗数は128店舗となりました。

(b) 味の民芸部門

味の民芸部門では、全店販売促進企画として「料理フェア」を3回実施したほか、「スピードくじ企画」を3回実施いたしました。

なお、当第1四半期末での店舗数はFC店舗を含み60店舗であります。

(c) どんどん庵部門

どんどん庵部門では、全店販売促進企画として「どんどん祭」を1回実施いたしました。

なお、当第1四半期末での店舗数はFC店舗を含み43店舗であります。

(d) その他の部門

その他の部門では、団欒食堂「あいそ家」において「お客様大感謝祭」を1回実施し、大型セルフうどん店「製麺大学」においては、「製麺大学祭」を1回実施いたしました。

店舗関係では、ショッピングセンターのレストランフロアに「さがみ庭 イオンモール各務原店」と「さがみ庭 イオンモール名古屋茶屋店」を出店し、タイ バンコクのショッピングモールRama 3に、ASEANで1号店となる和食・そば専門店「サガミ SAGAMI」を出店いたしました。一方で、「もんぺとくわ江南店」を業態転換し、更にはパスタハウス「JINJIN霞ヶ関店」、「上海盛賀美 福州路店」を閉鎖いたしました。

なお、当第1四半期末での店舗数は50店舗であります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は6,009百万円、営業損失は72百万円、経常損失は67百万円、四半期純損失は128百万円となり、当第1四半期末のグループ店舗数は281店舗であります。

(2) 財政状態の分析

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、17,923百万円と前連結会計年度末比430百万円の減少となりました。流動資産は前連結会計年度末比438百万円減少し3,999百万円、固定資産は7百万円増加し13,923百万円、流動負債は前連結会計年度末比428百万円減少し4,140百万円、固定負債は246百万円増加し3,079百万円、純資産は248百万円減少し10,704百万円となりました。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

特記すべき事項はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	74,630,000
計	74,630,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成26年6月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成26年8月14日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	24,972,784	同左	東京証券取引所 市場第一部 名古屋証券取引所 市場第一部	単元株式数 1,000株
計	24,972,784	同左		

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成26年6月30日		24,972		6,303,521		3,405,791

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(平成26年3月31日)に基づく株主名簿による記載をしておりません。

【発行済株式】

平成26年3月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 7,000		
完全議決権株式(その他)	普通株式 24,767,000	24,767	
単元未満株式	普通株式 198,784		
発行済株式総数	24,972,784		
総株主の議決権		24,767	

(注) 1 「単元未満株式」の欄には、当社所有の自己株式330株が含まれております。

2 「単元未満株式」の欄には、証券保管振替機構名義の株式が50株含まれております。

【自己株式等】

平成26年3月31日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社サガミチェーン	名古屋市守山区 森孝一丁目1709番地	7,000		7,000	0.0
計		7,000		7,000	0.0

(注) 当第1四半期連結会計期間末日現在の自己株式数は8,622株であります。

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動はありません。

第4 【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当第1四半期連結会計期間(平成26年4月1日から平成26年6月30日まで)及び当第1四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人により四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,281,534	2,800,719
受取手形及び売掛金	147,489	107,236
有価証券	162,013	159,910
商品及び製品	113,441	120,383
原材料及び貯蔵品	225,551	240,939
その他	508,478	570,602
流動資産合計	4,438,508	3,999,792
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,934,220	1,989,758
機械装置及び運搬具（純額）	200,162	225,269
土地	6,646,273	6,646,273
その他（純額）	231,559	247,217
有形固定資産合計	9,012,215	9,108,518
無形固定資産		
のれん	1,019,536	994,047
その他	136,338	128,222
無形固定資産合計	1,155,874	1,122,270
投資その他の資産		
投資有価証券	1,178,386	1,211,807
差入保証金	2,068,994	2,043,820
その他	511,210	448,058
貸倒引当金	10,529	10,529
投資その他の資産合計	3,748,063	3,693,156
固定資産合計	13,916,154	13,923,946
資産合計	18,354,663	17,923,738
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	655,746	602,474
短期借入金	1,160,000	900,000
1年内返済予定の長期借入金	741,024	780,984
未払金	1,142,977	1,216,754
未払法人税等	163,922	43,106
賞与引当金	134,345	65,312
店舗閉鎖損失引当金	34,616	35,107
その他	536,284	496,620
流動負債合計	4,568,917	4,140,360
固定負債		
長期借入金	1,854,034	2,074,658
長期未払金	77,350	70,870
退職給付に係る負債	288,358	293,478
資産除去債務	396,388	411,051
その他	216,829	229,078
固定負債合計	2,832,961	3,079,136
負債合計	7,401,878	7,219,497
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,303,521	6,303,521

資本剰余金	3,405,791	3,405,791
利益剰余金	1,097,296	844,247
自己株式	6,243	7,456
株主資本合計	10,800,366	10,546,103
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	70,388	93,264
為替換算調整勘定	73,028	59,040
その他の包括利益累計額合計	143,417	152,305
少数株主持分	9,001	5,831
純資産合計	10,952,784	10,704,241
負債純資産合計	18,354,663	17,923,738

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	4,678,491	6,009,013
売上原価	1,407,303	1,846,458
売上総利益	3,271,188	4,162,554
販売費及び一般管理費	3,208,928	4,235,288
営業利益	62,259	72,733
営業外収益		
受取利息	543	1,284
受取配当金	12,576	14,976
為替差益	11,111	-
雑収入	7,286	10,332
営業外収益合計	31,518	26,593
営業外費用		
支払利息	8,961	5,502
為替差損	-	4,776
雑損失	1,885	10,987
営業外費用合計	10,847	21,267
経常利益	82,930	67,407
特別利益		
保険解約益	17,919	-
事業譲渡益	6,000	-
特別利益合計	23,919	-
特別損失		
役員弔慰金	47,000	-
固定資産除却損	5,047	9,746
減損損失	7,887	11,478
その他	500	3,000
特別損失合計	60,435	24,224
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	46,414	91,632
法人税、住民税及び事業税	21,096	24,813
法人税等調整額	349	13,294
法人税等合計	20,747	38,108
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失()	25,667	129,740
少数株主損失()	633	1,534
四半期純利益又は四半期純損失()	26,301	128,206

【四半期連結包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	25,667	129,740
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	4,785	22,876
為替換算調整勘定	28,457	15,623
その他の包括利益合計	23,672	7,253
四半期包括利益	49,340	122,487
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	48,863	119,317
少数株主に係る四半期包括利益	476	3,169

【注記事項】

(継続企業の前提に関する事項)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当第1四半期連結会計期間より、サガミインターナショナル株式会社を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
減価償却費	94,644千円	128,683千円
のれんの償却額		25,448

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月26日 定時株主総会	普通株式	124,854	5.00	平成25年3月31日	平成25年6月27日	利益剰余金

2. 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成26年6月26日 定時株主総会	普通株式	124,827	5.00	平成26年3月31日	平成26年6月27日	利益剰余金

2. 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

当社グループは、外食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

当社グループは、外食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、以下のとおりであります。

項目	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額()	1円05銭	5円14銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額又は四半期純損失金額()(千円)	26,301	128,206
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額又は四半期純損失金額()(千円)	26,301	128,206
普通株式の期中平均株式数(千株)	24,970	24,964

注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成26年 8月12日

株式会社サガミチェーン
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 岡 野 英 生 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 澤 田 吉 孝 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社サガミチェーンの平成26年4月1日から平成27年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間(平成26年4月1日から平成26年6月30日まで)及び第1四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社サガミチェーン及び連結子会社の平成26年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。